

乗馬体験を楽しむ女の子＝熱海市和田浜南町の熱海海浜公園



催し盛況「こどもの日」

「こどもの日」の5日、熱海市内各地で子ども向けのイベントが開かれた。晴天にも恵まれ、大型連休後半を楽しむ家族連れなどでにぎわいを見せた。
(熱海新聞 土屋春菜、佐々木琉成)

乗馬体験「楽しい」

マリンスパが移動動物園

和田浜南町のマリンスパあたまでは、隣接する熱海海浜公園に「移動動物園」が開設された。移動動物園の企画、運営を行う東京アニマルプラス(沼津市)の協力で、モルモットやポニー、鳥類、爬虫(はちゆう)類など約30種類の動物が来園。多くの親子連れが訪れ、動物たちとの触れ合いを楽しんだ。目玉の乗馬体験では、子どもたちが馬にまたがり、約30分のコースをゆっくりと歩いた。山梨県から家族で訪れた女児(9)は「少し怖かったけれど楽しかった」と笑顔を見せ、母親はその様子を写真に収めた。

ビンゴゲーム 2回で350人

ながはま特設市 ながはま特設市開催中(6日まで)の長海浜公園では、恒例のビンゴゲームが催された。子どもたちが楽しみ、笑顔で券を交換できる券や駄菓子などの詰め合わせなどを用意した。子どもたちは真剣な表情でビンゴカードを見つめ、多賀観光協会のスタッフが読み上げる番号に一喜

カード見つめ一喜一憂



リーチになり元気よく手を挙げる子どもたち＝熱海市の長海浜公園

ビンゴゲームが催され、子どもたちを喜ばせた。午前と午後の2回実施し、合わせて約350人が参加した。午後の部は広場に出店している店舗で景品と交換できる券や駄菓子などの詰め合わせなどを用意した。子どもたちは真剣な表情でビンゴカードを見つめ、多賀観光協会のスタッフが読み上げる番号に一喜一憂した。ビンゴを完戦。2人ともビンゴに成させると、笑顔で券を受け取った。川崎市から訪れた小学生の姉妹は、おどろきに続いて2回目の挑戦と声を弾ませた。